

今号のわだい

- [1面] 幹部・看護師集会in神戸  
たたかう高厚労へ檄布贈呈
- [2面] 幹・看集会参加者インタビュー
- [3面] 農水省交渉・18秋闘から



全 国 労働組合連合会  
厚生連

〒110- 東京都台東区入谷  
0013 1-9-5  
TEL 03-3874-3591  
FAX 03-3874-3593  
発行日 毎月20日 定価 30円  
http://www.zenkouro.org/



職場で頑張る決意を込め、「ふきだし」型のプラカードを手に、みんなで記念撮影しました

みんなの智慧と力で、職場を変えよう

第32回幹部・看護師集会in神戸

全厚労は、10月12～13日、神戸市・チサンホテル神戸にて、第32回幹部・看護師集会を開催しました。18県133名が集まって大いに交流し、「知って知らせて組織する」、看護闘争のスローガンを実践することを確認しました。

健康で安心できる  
看護職場へ変えよう

今回メイン企画に据えた記念講演では、日本看護協会看護労働政策部の奥村元子さんを講師に呼び、4月に新しく改定された日本看護協会の「労働安全衛生ガイドライン」健康で安心な職場（ヘルシーワークプレイス）を目指しての内容を深く学ぶことを目的に「対話形式」にしようと考えました。

これまでの集会和違って、まず職場別（急性期、回復期など）分散会で職場の実態や課題などを出し合った後に、事前に集めた看護協会への質問と分散会で出た意見や質問を中心に、答えてもらう形で質疑応答を行い、さらに分散会で深めていく形式としました。

また最初の分散会前の問題提起として広厚労の岩本一宏委員長から、「広厚労の看護委員会の活動」と題して、広厚労尾道支部がどうやって看護師を増員し、夜勤改善や正循環、週休3日制などを勝ち取ってきたかを報告してもらいました。

夜勤・交代制勤務に関して、事前の質問や分散会での意見では、正循環シフトになり身体が慣れず逆に眠れなかったりと体調管理が難しいことや、「休み―深夜」は何も行動することが出来ない休みになり、リフレッシュできる時間・休みが減ったように感じるという意見もありました。看護協会で推奨されているシフトと実際に現場で勤務をしている看護師の思いに乖離がみられました。

また今回の対話形式での講演では、現場で日頃から思っている何気ない意見や多くの看護師が抱えている大きな課題まで、直接看護協会に意見を述べる良い機会になったと感じました。

生涯賃金の「大幅カット」「人事考課」提案を跳ね返そう！  
高知のたたかいに支援と連帯を

高知の18春闘では「12時間夜勤」「夜勤専従」などの矢継ぎ早の提案に、全厚労・西日本ブロックの支援も受けて闘ってきました。いま一番の課題は、これまで「労使合意」してきた「給与表の渡り」の不履行問題と、新たに提案されている「新賃金制度」「人事考課」の導入問題です。労組の質問・意見にまともに答えず、一方的に強行しようとする会側の姿勢に怒りを強め、全厚労中央執行委員会では、高厚労への支援と連帯の気持ちを込めて、「檄布」を贈呈しました。生涯賃金の大幅カットにつながり、恣意的な評価・査定になりかねない新賃金・人事考課制度を絶対阻止するために頑張っています。



全厚労・医療労働会館の仲間たちが寄せた「檄布」とともに  
(中央が由比智一高厚労委員長)

人員不足改善への  
方策や意見を共有

全体集会后は再び分散会で職場の問題について自由に話し合いました。その中で病院の大小、部署など問わず共通して出てきた問題は「人員不足」でした。人員不足のため有休取得が出来ない、夜勤が出来る人員が少ないため月8日の夜勤を超えているなど人員不足から発生する職場での問題は様々でした。グループ内ではどうしたら人員が集まるのか、また離職防止のためにはどんな職場環境にしたらいのか話し合いました。講演で出た意見も参考にして各グループでまとめ、最後は全体会でも発表し、参加者が話し合った意見を共有することができました。

幹部・看護師集会のテーマである「知って、知らせて、組織しよう！」をもとに、今回、交流し学んだ取り組みや意見を自分の部署にも活かして欲しい、今後の労働組合活動にもつなげて欲しいと思います。

(教宣部 斯波貴弘)

# 第32回幹部・看護師集会 参加者インタビュー

## 各分散会の参加者に、インタビューに答えていただきました。

### 沢山の発見とリフレッシェ

三厚労 小塩美樹さん(左)と鈴木幸美さん



集会には初めて (小塩)

さん、2回目(鈴木さん)です。これまで残業が15分からとか言われて10分は請求できずにいて、それが間違いだと言うことが分かりました。集会に来ることでリフレッシュも出来るし、色んな県の人の意見を聞くと、やっぱり頑張んなきゃと思うし、自分たちが当たり前前に思ってたことが間違っていたことも分かりました。改めてこれから周りに知らせていかないといけないなど。三重はレクレーションが活動の中



様々な意見やアイデアが飛び交った分散会

と入るので、組合に入っていない人も、組合に入って一致団結して労働条件を良く出来たらいいなと思います。

### 参考になる情報持ち帰って

高厚労 橋本嘉代奈さん



心ですが、たたかうことも大事なんだなと思いました。課題は夜勤や外来当直が多いとか色々あるけど、神戸は夜景もきれいだっだし、この後もリフレッシェして、英気を養いたいと思います。

### 労働条件、組合でより良く

広厚労 後藤 直美さん



あまり他の病院の人と交流することがないので現状が知れて良かったです。グループワークでは他の県で、電カルのログイン記録で時間外申請できると聞いて良いなと感じました。他の病院では働いたことがないので、自分の病院に看護師が多いという実感はなかったのですが、人を多くしてきたおかげで有休を沢山とれているのかなと感じます。医療安全、患者さんからのクレームなど医療現場は厳しくなってい

### みんなで集まり働きやすい職場に

長厚労 小澤 メリッサさん (写真右から3人目)



っています。今回、集会には私一人しか参加していませんので、戻って執行委員会でも報告していきたいと思っています。

今年初めて組合の執行部になりました。全厚労の集会は初めて参加しました。同じ厚生連で働いていても勤務時間や、手当てなどの労働条件が県によって様々だということがよく分かりました。業務改善や、組合活動を通してもっと働きたい職場にしていきたいと感じました。今まで「組合って何をしよう?会議とかの時間が長いな」ぐらいにしか感じてなかったけど、今回参加して、1人ではできないこともこうやってみんな集まって活動していけば変わることがあるんだということが分かる

### 声を大にして変えていこう

福厚労 大塚 輝美さん (写真右)



ったので、執行部として少しでも役に立てるように頑張っていきたいです。

初めて他の県の人と話して、自分の県だけじゃないことや、同じ悩みもわかりました。同じ悩みに対して、もうすでに対策している方の話も聞けたので、色々な意見を持ち帰って、福厚労で少しでも反映できればなと思いました。広島の記事では「10年かかって変わった」ということを聞いて、目の前で結果を出すのは難しいけど、少しずつでも声を出さないと変わらないので、自分のいる間は声を大にしていきたいと思いました。やる前からやれないと決めつけなくて、まずはやろうと立ち上がり変えていこうと思います。頑張り

## 焦点Q&A 戦時性暴力

### 被害女性らがノーベル平和賞

Q ノーベル平和賞、戦時下の性暴力被害者の支援者に贈られたね。

A コンゴ民主共和国のデニ・ムクウェゲさんとイラクのナディア・ムラドさんだね。

Q どんな功績があるの?

A ムクウェゲ氏は1990年代のコンゴの内戦のとき、武装兵によりレイプされた女性たちを治療した医師。ムラドさんは、母国に侵攻してきたISにヤジディ教徒であることを理由にレイプされた当事者。その経験を公表し、現在は支援する側にまわっている。ノーベル委員会は、両者「命を危険にさらしてまで、戦争犯罪と勇敢に闘い、犠牲者らの正義を果たそうと尽力してきた」ことを授賞理由に挙げた。

Q 戦争は起こらないのが一番だね。

A セクハラやDVは国籍や人種に関係なく、どんな国でも起こっている。性暴力もその延長にあるものだよ。

Q どういうこと?

A どちらも支配構造の中で、強者が弱者をいじめることだから。加害者の多くは男性だ。身体的に女性より力があり、企業や家庭でも女性の部下や妻を下位の立場に置いている。戦争中は極限状態だから、武装した男性は日頃弱者とみなしている女性への暴力にためらいをなくす。

Q 相手をおとしめるための手段なんだね。

A ノーベル委員会は「性的暴力を武器として使うこと」と表現し、二人の行動がこれを「終わらせる」ことに近づいたと評価した。

Q ムラドさんに勇気づけられるセクハラ被害者も多いかも。

A 「レイプはする側が悪い。被害者が恥じる必要はない」という意識が広がるといいね。

# 「固定比率」「員外利用規制」にはこだわっていない

## 11・6 農水省交渉で明言

11月6～7日、全厚労は中央執行委員会と連動させて、農水省交渉(6日)、厚労省交渉(7日)を行いました。今号では農水省とのやりとりを紹介いたします。

### 固定比率の達成には弾力的対応している

農水省との交渉(懇談)は、昨年度に11月、3月と行い、近年では3度目となります。各県での交渉でも話に上がる、農協法の「固定比率」、「員外



新たな担当官に要請書を手渡す畑中委員長(左)

利用率」の規制について、厚生連(医療)事業には、適していないと規制撤廃を求めて話し合いを行いました。

農水省の担当官は、「固定比率の規制は、自己資本の基準として、経営の健全性を確保するために、全ての農協、組合、連合会含めて適用されるもの

であり、内部留保の充実が重要との認識を持ってもらうためである。農協システムから互いに多額の投資(出資)を受けている中で、基本的に自助努力

で自己資本達成してもらうことが必要だと認識している」、「員外利用率については、そもそも協同組合が組合員の利用のため

に設立されているなかで、非組合員の利用が組合員の支障のない範囲で認められるとの立場から、本来は組合員利用の5分の1の規制であるが、医療

機関においては、診療拒否ができないなど、その公益性から100対100、組合員の利用量と非組合員の利用量が同程度までは認められるとしたもの」と説明しました。

その上で、実際の経営指導については、「固定比率100%達成を絶対的な基準としているので

**【言葉・解説】**

「固定比率」：一般的な財務指標としての「固定比率」は、固定資産(建物・機器など)を自己資本で割って、100をかけたもので、100%を超えると固定資産が自己資本以外の他人資本(借入金など)で賄われていることとなります。

$$\text{(一般的な) 固定比率} = \frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100 (\%)$$

農協法では、逆に固定資産が「分母」になり、自己資本が「分子」に置き換わっています。農水省の説明では、規制を決めた当時の農協役員にとっては(財務に詳しい人は少ないだろうから)、「100%を超えると危険」というより、「100～200%と増える方が安心で、100%を切ると危険」だと理解されやすいのではないかと。また「固定資産」が大きすぎることも考慮して、「固定資産からは、固定負債(長期借入金など)を控除しても構わないとしたのではないかと」話されました。

# 「休みが少ない」「請求できない前残業も」

## 埼玉厚労 130人にチラシ配布、45人がシール投票

「調整手当ないと困る」に12名中9人が回答

よって、「休みが少ない」「有休がすぐになくなってしまふ」との声も多く聞きました。

「調整手当」の質問では、元厚生連職員だとする12名中9人が「なくなると困る」と回答しました。また10月27日には「組合・共済説明会」を開催し、現場の声を集めました。

埼玉厚労では対話や説明会で集まった声を18秋闘要求書に盛り込み、現場要求の改善と、院内での労組活動を目標として、取り組みを強めています。

は、計画達成できていなくても、その原因がしっかりと認識されているのかどうか、また次期計画での対策対応がきちんと検討されているかどうかを監督指針であつて、固定比率については弾力的対応を取っている。員外利用率の確認はするが、厚生連は公益性の高い組織であり、員外利用率自身は重要視していない」と答えました。

大部分の人が、「前残業はない」、「申請した残業代は払ってもらえる」との回答でしたが、対話の中では、「前残業は申請できていない」とか、祝日が公休でない新久喜病院の就業規則に



薄暗くなる職員通用口で「退勤調査」に応じる職員



### 農水省と経営側の説明に大きな乖離

現場の組合役員からは、経営者から実際には「固

定比率達成がなければ、農水省から建替の許可が下りない」、「地方農政局から固定比率達成を求められているので、人件費を抑えられている」など説明されている事例を報告しました。

それに対して、農水省は、「そもそも建替許可については、農水省には権限がない。いうはずがない」、「診療報酬などの厚生行政の見通しが分からない中で、昔のように5年、10年といった長期見通しはできないのが医療業界だと認識している。長くて3年単位で、どう

いう経営計画を持っていくのか、計画の現実性、妥当性があるのかどうか

が問題だ」と答えました。さらに参加者からは、それぞれの県連が抱えている「人員不足」の実態や労働条件の「改悪提案」などの動向を訴え、農水省としても働く人に

もらう課題であるが、費用が足りないということであれば、地方自治体などを含めて、もっと地域で話し合っていないかなければならない問題だと思ふ」などと答えました。

# 頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。  
第136回は北海道と岐阜にお願いしました。



北海道 棚谷 貢さん

ブラックアウトならぬホワイトアウトの季節を迎える北海道からは、札幌厚生病院の薬剤部で係長を務める棚谷貢さんを紹介いたします。

2001年に北海道厚生連に入会し、14年間勤務した遠軽厚生病院では北厚労中央執行委員、札幌厚生病院に転勤後は北厚労中央副執行委員長として活動しています。奥様は看護師、12歳の男の子、9歳の女の子の良きパパで、最近はおねだりされてうさぎの飼い主にもなりました。

先日の地震で起きたブラックアウトの時には、所要時間40分の道のりを自家用車で病院にいち早く駆けつけ「停電で信号がついてない分早く着いた」との言葉に北厚労役員はやっぱり熱い男だったと再確認。

最後に、この度の胆振東部地震では全国の仲間から心温まる激励のお言葉と、たくさんの義援金をいただき本当にありがとうございました。

岐阜県からはこの人をご紹介します。岐厚労中央執行委員長（久美愛厚生支部）の平田篤史さんです。

2008年に岐厚労の本部青年部長を務めてから10年が経ち、この度岐厚労中央執行委員長を務めることとなりました。青年部長の時には楽しい活動にすべての力を注いでいました。中央執行委員長を務めるにあたり大きな責任を感じています。自分ができることは小さなことですが、組合員のために努めていきたいと思っています。

組合員数を増やすことができ、組織力の強い岐厚労を目指して活動していきたいと思っています。よろしくお願いします。



岐阜 平田 篤史さん

当選者は1・1倍（クロスワード・聞かせて）でした。当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。9月号の答えは「ナマシイタケ」で、答えと本紙の感想などを添えて下記まで先へお送りください。

### ヨコのカギ

- 1 クリスマスイブは多忙
- 4 霜月、……、睦月
- 7 …が合う、尻…に乗る
- 8 僧侶の年末の恒例行事
- 10 マイホーム
- 12 …密度の低下に注意
- 13 白と黒がある？
- 15 三冠……。百獣の……
- 16 『源氏物語』にも登場するボードゲーム
- 17 転居や挙式はこの日に
- 19 パソコンで発生すると困ります
- 20 バラの花…は「愛情」
- 22 人が調理して食べる肉……座。……雲。
- 26 シーツのことです
- 27 大公望が垂らします

- 24 23 21 19 18 16 15 14 11 9 6 5 4 3 2 1
- タテのカギ
- 1 八百屋でカボチャとゆずが売れる日
- 2 ご飯とコレがあれば、おかずは不要？
- 3 「地位」の暗喩
- 4 朝一番の……電車
- 5 結婚2年目は……婚式
- 6 金魚などを入れます
- 9 スコットランドのお酒……運。貧乏……
- 11 吉幾三の代表曲
- 14 アシカに似ています
- 15 突進力が強い動物……紹介。……流
- 18 イグアスやビクトリア増加するブラック……
- 21 ……せぬ出来事
- 23 ブーツ。スニーカー

## ザクロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2	3	4	5	6
A			B		
7		8	9		
10	11	12	C		E
13		14		15	
16		17		18	
	19		20		21
22	23		24		25
D					F
26			27		

答	A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---	---

【問題】A～Fを並べてできる言葉は？

## 読者の声

第66回定期大会の記事で、各組織で労働条件の交渉や運動に取り組んでいる様子が分かりました。来年の10月には消費税もあがるので、自分なりに出来る労働組合活動をしたいと思っています。（長野）

今年もあと2ヶ月あまりで終わってしまいますね。やり残した事がたくさんあり、焦ります。年内にはやるべきことを紙に書き出し

整理して、行動に移さなければ！と思う今日この頃です。（北海道）

今年のこととは今年のうちに終わらしたいですね。でも大丈夫です！やり残したことを忘年会で忘れちゃいましょう！（S.B）

消費税10%が来年の10月より開始が決まり、今後の医療への影響が気になります。少しでも未来の医療に光があたるような税の使い方がされると思います。（長野）

消費税が10%になった分の補填を診療報酬に盛り込んでもらえると、病院にとってはありがたいです。全厚労が行っている厚労省交渉で訴えていきたいと思っています。（Y.S）

いつもありがとうございます！！本部事務局はじめ、少ない教宣部員で頑張つて取り組んでいます。多くの組合員に情報が届くように、これからも読みやすいニュース作りを目指して頑張ります。引き続きよろしくお祈り致します☆（S.N）

## だんぜん安いワイドな保障！

掛け金で **セット共済** 入院・休業・死亡・障害を補償

セット共済7型 + 医療上積16口

月掛金**2,400円**で 1日だけの入院OK!

**入院** (1日~180日) 日額 **10,000円**

**休業** (1日~90日) 日額 **5,000円**  
病気・ケガ休業は連続5日以上のおとき1日目から保障。

**死亡** **100万円**

★契約内容の詳細は、リーフレットをご覧ください。

組合員のための共済制度です

みんなで作る 大きな安心

ご相談・お問い合わせは **医労連共済**

お気軽に労働組合の共済担当者まで **0120-160931**

右のQRコードから全厚労ホームページを開き、「資料・データ」のページから過去の全厚労ニュースを見る事が出来ます。

クロスワードの投稿もQRコードからできます。氏名・住所・希望景品（図書カード又はクオカード）は必須事項です。投稿数に応じてポイントが貯まります。今年度からハガキでもポイントが貯まります☆

スマホからすべて投稿できます★

### 教宣部のつづき

後輩に誘われ近くの山へ登山に行ってきた。あいにく雨で山頂からの眺めは最高です。今更無趣味の私ですが初登山です。すっかりハマってしまいました。今は登山の装備を整えようと色々お店を回っています。（笑）

まだまだ登山初心者ですが、来年は富士山に挑戦したいと思って体力作りしています。登山でも体もリフレッシュ!!ケガだけはしないように気を付けます。（S.B）